

平成 30 年 2 月 28 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ナ リ ス 代表者名 代表取締役社長 小 林 昌 宏 (コード番号:6079 東証マザーズ) 問合せ先 広報・IR部長 白 土 朋 之 (TEL, 03-5284-8326)

資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成30年3月23日開催予定の第14回定時株主総会に資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件を付議することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の目的

当社は、これまでの欠損を填補し、財務体質の健全化と将来の剰余金の配当等の株主還元策を実施できる体制を確立するとともに、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保することを目的として、会社法447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少し、これらをその他資本剰余金に振り替えるとともに、会社法第452条に基づき、増加後のその他資本剰余金をその他利益剰余金に振り替え、欠損の填補に充当いたします。

なお、本議案は発行済株式総数を変更することなく、資本金及び資本準備金の額のみを減少いたしますので、株主の皆様のご所有株式数に影響を与えるものではございません。

また、資本金及び資本準備金の額の減少は、貸借対照表の純資産の部における勘定科目の振替処理 に関するものであり、当社の純資産額及び発行済株式総数にも変更はございませんので、1株当たり の純資産額に変更を生じるものではございません。

2. 資本金及び資本準備金の額の減少の要領

会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、資本金及び資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものです。

(1)減少する資本金及び資本準備金の額

資本金3,571,537,000円のうち751,533,610円

資本準備金4,536,679,050円の全額

(2) 増加するその他資本剰余金の額

その他資本剰余金5,288,212,660円

3. 剰余金処分の要領

会社法第452 条の規定に基づき、上記2. に記載した資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金5,337,482,660円を減少して、その他利益剰余金に振り替え、欠損の補填に充当します。

- (1)減少する剰余金の項目及びその額
- その他資本剰余金5,337,482,660円
- (2) 増加する剰余金の項目及びその額

その他利益剰余金5,337,482,660円

4. 日程

- (1) 取締役会決議日 平成30年2月28日
- (2) 株主総会決議日 平成30年3月23日(予定)
- (3) 債権者異議申述最終期日 平成30年4月30日 (予定)
- (4) 効力発生日 平成30年5月1日(予定)

5. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」における科目間の振り替えであり、当社の純資産の額の変動はなく、業績に与える影響はありません。

なお、上記の内容については、平成30年3月23日開催予定の第14回定時株主総会において資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分の件が承認可決されることを条件としております。

以上